

はじめに (3)

第1章

新規ファイル 1

1.1 ユーザインタフェースについて 2

1.2 テンプレートについて 5

 演習 テンプレート 7

第2章

プロパティと画層 9

2.1 プロパティの概要について 10

2.2 定義済みの画層について 11

2.3 自動プロパティ管理について 12

 演習 自動プロパティ管理 13

2.4 現在画層を切り替えるには 16

 演習 画層コントロール 17

2.5 画層グループを作成するには 19

 演習 画層グループ 21

第3章

ジオメトリの作成 25

3.1 パワースナップについて 26

3.2 長方形を作成するには 27

3.3 ハッチングを作成するには 30

3.4 フィレットを作成するには 32

3.5 面取りを作成するには 35

 演習 長方形、ハッチング、フィレット、面取り 37

3.6 中心線を作成するには 39

 演習 中心線と穴の追加 41

3.7 下書き線を作成するには 43

 演習 下書き線 46

3.8 特殊線分を作成するには 49

 演習 特殊線分 51

3.9 穴を作成するには 53

 演習 穴と長穴の追加 55

第4章

ジオメトリの編集 59

4.1 オフセットするには 60

4.2 移動、コピー、回転を実行するには 61

4.3 結合するには 62

4.4 パワーオブジェクトを操作するには 63

 演習 パワーコマンド 66

4.5 隠線処理を行うには 69

 演習 隠線処理 71

 コマンド ユーザインターフェースのカスタマイズ 75

第5章

コンテンツと計算 77

5.1 コンテンツを挿入するには 78

5.2 コンテンツライブラリを管理するには 81

5.3 カスタムライブラリを作成するには 83

第6章

図面レイアウト 119

6.1 モデル空間とレイアウトについて 120

6.2 図面枠と表題欄を挿入するには 121

 演習 表題欄と図面枠の挿入 124

6.3 拡大領域を作成するには 126

6.4 詳細図を作成するには 129

 演習 レイアウトで印刷レイアウトを作成 131

 演習 モデル空間の尺度 135

 コマンド レイアウトに寸法を作成する 138

第7章

寸法と図記号 141

7.1 文字を記入するには 142

7.2 引出線注記を作成するには 143

7.3 面の指示記号を作成するには 145

7.4 溶接記号を作成するには 150

7.5 幾何公差を作成するには 151

7.6 データム記号を作成するには 153

7.7 テーパ記号と勾配記号を作成するには 155

7.8 引出線を追加するには 158

 演習 図記号 157

7.9 パワーディメンジョンについて 161

7.10 長さ寸法を作成するには 163

7.11 並列および直列寸法を作成するには 163

7.12 半径および直径寸法を作成するには 166

7.13 円弧長寸法を作成するには 167

7.14 角度寸法を作成するには 168

7.15 面取り寸法を作成するには 169

7.16 寸法値を編集するには 170

7.17 複数の寸法を編集するには 174

 演習 パワーディメンジョン 175

7.18 寸法の位置を調整するには 178

7.19 寸法を結合、挿入するには 179

7.20 寸法線を部分削除するには 180

7.21 上書きされた寸法を検索するには 181

7.22 寸法値を指定してオブジェクトを変更するには 182

 演習 寸法編集 183

第8章

部品表

8.1	部品表の概要について	189
8.2	コンポーネントプロパティを入力するには 演習 パーツ参照	190 191 192
8.3	部品表を作成するには 演習 部品表	184 187
8.4	パーツ一覧を作成するには 演習 パーツ一覧	199 201
8.5	バルーンを作成するには 演習 バルーン	204 206
	C コラム パーツ参照を使用しない部品表	210
	C コラム 親子関係のある部品表	211

第9章

環境設定

9.1	環境設定について	213
9.2	規格について	214
9.3	規格設定について	215
9.4	寸法を設定するには	216
9.5	引出線注記を設定するには	217
9.6	中心線を設定するには	221
9.7	切断線を設定するには	227
9.8	詳細ビューを設定するには	228
9.9	面の指示記号を設定するには	230
9.10	溶接記号を設定するには	232
9.11	幾何公差を設定するには	234
9.12	テーパ記号と勾配記号を設定するには 演習 規格要素の設定	235 236 237
9.13	部品表を設定するには 演習 部品表の設定	241 246
9.14	カスタム図面枠を作成するには	250
9.15	カスタム表題欄を作成するには 演習 カスタム図枠および表題欄	252 253
9.16	図面シートを設定するには	256
9.17	製図規格を読み込むには	257

第10章

AutoCADの基本

10.1	コマンドを実行するには	261
10.2	コマンドのオプションを選択するには	262
10.3	マウスの操作について	264
10.4	元に戻したり、やり直したりするには	265
10.5	オブジェクトの特定の点を指示するには	266
10.6	カーソルの方向を制御して点を指示するには	267
10.7	複数のオブジェクトを矩形で選択するには	270
10.8	図面を印刷するには	271